

課題改善シート

教科名	中学校 国語	平成26年度問題	A	6	一
学習指導要領の領域・内容	2年 話すこと・聞くこと オ話し合うこと				
調査問題					
著作権の都合により掲載できません。					
国立教育政策研究所 平成26年度 全国学力・学習状況調査の調査問題 中国A-6 https://www.nier.go.jp/14chousa/pdf/14mondai_chuu_kokugo_a.pdf 参照					
正答の条件 ①推薦理由から「未来をはばたいていく私たちの姿」の内容を取り上げ、相違点を記す。 ②発言の中にある言葉を使って6字以内で記す。					
解答類型		全国平均	県平均	自校等	
◎	1 条件①、②を満たしている。	54.9%	52.6%	%	
	2 条件①を満たし、条件②を満たしていない。	0.3%	0.2%	%	
	3 条件②を満たし、条件①を満たしていない。	37.2%	38.7%	%	
	上記以外の解答	1.8%	1.9%	%	
	無解答	5.7%	6.5%	%	
課題改善の主なポイント					
<p>解答類型3を回答している生徒が約40%という状況から、司会や進行役に必要な、互いの共通点や相違点を分析する力が十分身に付いていないことが伺われる。特定の生徒ばかりが、司会や進行を行うのではなく、輪番制にするなどしてどの生徒も経験できるようにする。その際、経験や発達の段階に応じてシナリオや話の進め方の型を示し徐々に慣れさせていく。</p> <p>また、解答類型3の主な誤答例が、「私たちの姿」としている点から、日常からノートに友達の発言内容と自分の考えの共通点や相違点について書き入れる欄を作成するなど、考えの共通点や相違点について意識できるよう指導する必要がある。</p>					
備考					
○ 関連する問題					
平成23年度【小学校】国語B					
1二(1)「互いの考えの共通点と相違点を考え、司会の役割を果たしながら計画的に話し合うことができるかどうかをみる」					

